



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月28日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン  
 コード番号 7732 URL <https://www.topcon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 秋山 治彦 (TEL) 03-3558-2536  
 財務本部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	124,834	34.2	10,347	610.9	9,246	—	5,752	—
2021年3月期第3四半期	92,991	△7.7	1,455	△52.5	60	△96.6	△1,322	—

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 7,433百万円(—%) 2021年3月期第3四半期 △21百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	54.68	54.68
2021年3月期第3四半期	△12.58	—

(注) 2022年3月期第3四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため「—」と記載しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	174,492	75,982	42.7	708.66
2021年3月期	168,210	70,687	41.2	659.31

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 74,557百万円 2021年3月期 69,351百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2022年3月期	—	10.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	20.2	13,500	104.7	11,500	105.8	7,000	194.6	66.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2022年3月期3Q	108,179,842株	2021年3月期	108,156,842株
2022年3月期3Q	2,969,593株	2021年3月期	2,969,391株
2022年3月期3Q	105,198,883株	2021年3月期3Q	105,174,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在における将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における経済環境は、各国の経済活動がコロナ禍から緩やかに回復に向かっていく中で、原材料価格及び物流コストの高騰、半導体不足を含むサプライチェーンの混乱等が企業活動へ影響してきており、また新たにオミクロン株の感染拡大が進む等、先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境にあって当社グループは、『「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。』を経営理念に掲げ、持続的な企業価値向上の実現に取り組んでまいりました。

こうした中で、当第3四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、事業環境の好転に伴って増加し、124,834百万円（前年同期と比べ34.2%の増加）となりました。利益面では、主にこの売上高増加の影響により、営業利益は10,347百万円（前年同期と比べ610.9%の増加）となり、経常利益は9,246百万円（前年同期と比べ9,185百万円の増加）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,752百万円（前年同期と比べ7,075百万円の増加）となりました。

#### （事業セグメント毎の経営成績）

スマートインフラ事業は、部材不足の影響を受けながらも、堅調な国内販売、欧米向け測量・レーザー機器の販売が引き続き好調に推移したこと、アジア地域での販売が緩やかに回復したこと等により、売上高は28,027百万円（前年同期と比べ17.7%の増加）となりました。営業利益は、部材不足や価格高騰の影響が出ているものの、売上高の増加による利益増により、4,405百万円（前年同期と比べ49.6%の増加）となりました。

ポジショニング・カンパニーは、主力の北米・欧州において建設・農業市場が順調に拡大し、測量機やICT自動化施工及びIT農業システムの販売が増加したことにより、売上高は67,812百万円（前年同期と比べ38.2%の増加）となりました。営業利益は、部材価格や物流費高騰の影響が出ているものの、売上高の増加による利益増により、7,248百万円（前年同期と比べ134.8%の増加）となりました。

アイケア事業では、前年のロックダウンの影響から順調に回復し、主に欧州・米国・中国でのスクリーニング機器の販売拡大や、リモート検眼システムの堅調な販売等により、売上高は41,360百万円（前年同期と比べ42.7%の増加）となりました。営業利益は、部材価格や物流費の高騰の影響が一部出たものの、売上高の増加による利益増により、1,983百万円（前年同期と比べ3,194百万円の増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の財政状態は、総資産が174,492百万円、純資産が75,982百万円、自己資本比率が42.7%となりました。総資産は、主に売上債権等が減少したものの、現金及び預金、棚卸資産や固定資産等が増加したことにより、前期末（2021年3月期末）に比べ、6,281百万円増加いたしました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等により、5,294百万円増加いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（2021年3月期末）から1.5%の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月29日に公表しました通期の業績予想につきまして、当第3四半期業績及び引き続き良好な需要環境、その一方で部材・物流費の高騰や部材不足による影響に鑑み、下記の通り予想を修正いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の再拡大による大きな影響がないことを前提としています。

2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益 (円)
前回発表予想(A) (2021年10月29日発表)	160,000	12,500	10,500	6,500	61.79
今回修正予想(B)	165,000	13,500	11,500	7,000	66.54
増減額(B-A)	5,000	1,000	1,000	500	4.75
増減率(%)	3.1%	8.0%	9.5%	7.7%	7.7%
(ご参考)前年度実績 (2021年3月期)	137,247	6,593	5,587	2,376	22.59

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,815	24,322
受取手形及び売掛金	42,028	37,617
商品及び製品	17,570	18,917
仕掛品	1,537	1,890
原材料及び貯蔵品	13,298	17,061
その他	9,665	9,854
貸倒引当金	△2,973	△3,182
流動資産合計	101,942	106,481
固定資産		
有形固定資産	22,520	23,992
無形固定資産		
のれん	9,307	8,261
その他	18,648	20,393
無形固定資産合計	27,955	28,654
投資その他の資産	15,792	15,363
固定資産合計	66,268	68,010
資産合計	168,210	174,492
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,880	14,122
1年内償還予定の社債	-	10,000
短期借入金	12,530	12,929
リース債務	1,357	1,468
未払法人税等	1,005	1,592
製品保証引当金	1,009	1,299
その他	20,278	19,887
流動負債合計	49,062	61,299
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	5,162	2,766
リース債務	3,937	3,853
役員退職慰労引当金	51	57
退職給付に係る負債	4,582	4,462
その他	4,727	6,070
固定負債合計	48,460	37,211
負債合計	97,522	98,510

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,697	16,706
資本剰余金	20,599	20,608
利益剰余金	37,074	40,723
自己株式	△3,170	△3,171
株主資本合計	71,200	74,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,095	933
繰延ヘッジ損益	△14	△7
為替換算調整勘定	△2,360	△791
退職給付に係る調整累計額	△569	△444
その他の包括利益累計額合計	△1,849	△308
新株予約権	67	44
非支配株主持分	1,269	1,379
純資産合計	70,687	75,982
負債純資産合計	168,210	174,492

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	92,991	124,834
売上原価	47,315	60,875
売上総利益	45,676	63,959
販売費及び一般管理費	44,221	53,611
営業利益	1,455	10,347
営業外収益		
受取利息	61	52
受取配当金	46	35
助成金収入	105	-
その他	154	209
営業外収益合計	368	297
営業外費用		
支払利息	463	337
持分法による投資損失	247	265
為替差損	220	29
投資有価証券評価損	-	115
支払補償費	-	188
その他	831	462
営業外費用合計	1,763	1,399
経常利益	60	9,246
特別利益		
補助金収入	-	495
特別利益合計	-	495
特別損失		
減損損失	-	203
特別退職金	221	-
特別損失合計	221	203
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△160	9,538
法人税、住民税及び事業税	1,165	3,675
法人税等調整額	△48	4
法人税等合計	1,116	3,679
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,277	5,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,322	5,752



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,277	5,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	532	△161
繰延ヘッジ損益	46	7
為替換算調整勘定	637	1,603
退職給付に係る調整額	24	125
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△0
その他の包括利益合計	1,255	1,574
四半期包括利益	△21	7,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19	7,292
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,386	45,942	28,827	835	92,991	—	92,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,417	3,118	149	2	9,688	△9,688	—
計	23,804	49,061	28,976	838	102,680	△9,688	92,991
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,944	3,087	△1,211	△340	4,479	△3,024	1,455

(注) セグメント利益の調整額△3,024百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	スマートインフラ 事業	ポジショニング・ カンパニー	アイケア事業	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,514	64,236	41,218	866	124,834	—	124,834
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,513	3,576	142	1	13,233	△13,233	—
計	28,027	67,812	41,360	867	138,068	△13,233	124,834
セグメント利益又は セグメント損失(△)	4,405	7,248	1,983	△264	13,373	△3,025	10,347

(注) セグメント利益の調整額△3,025百万円は、主に各報告セグメントに配分していないのれんの償却額及び全社費用(先端研究開発費用)であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	29,400	22,305	6,477	7,452	5,732	71,368
連結売上高						92,991
連結売上高比(%)	31.6	24.0	7.0	8.0	6.2	76.7

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	合計
海外売上高	41,163	32,035	8,532	10,719	8,137	100,587
連結売上高						124,834
連結売上高比(%)	33.0	25.7	6.8	8.6	6.5	80.6

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2. 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。  
中南米、中東、ロシア、アフリカ